

# 医者も知らない平穏死



連載49

胃ろうがはつきり役 でも、たくさんの平穏死を見てきた町医者 へ長尾和宏 長尾クリニ  
 場に立つたろうと思える として、胃ろうをお勧め 会副理事長。著書に「平  
 族が増えているという めしない時もありま 穏死」10の条件」など。  
 話を前回紹介しまし す。それは、老衰や認 握られ、静かに旅立た  
 た。 知症の終末期での胃ろ れました。最後まで口  
 らう造設です。 から食べていました。

た人工栄養法。胃ろう 老衰の終末期であっ 認知症終末期のGさ  
 によって体力を取り戻 たDさん(92)は、 ん(95)は、転倒して  
 し、再び食べられるよ 「最後は自宅で過ごさ 大腿骨を骨折し入院。  
 うになる人が確かにい せたい」と願う子供た それまでとても元気で  
 ます。 ちに見守られて、病院 したが、一気に認知症

## 胃ろうを勧めない場合

が悪化し、寝たきりに

また、筋 肉が萎縮し て食べ物がのみ込めな から帰ってきました。 なりました。  
 くなる神経難病、筋萎 病院の主治医は胃ろう 担当医から胃ろうを  
 縮性側索硬化症(AL の造設を勧めたそうで 提案されるも、息子さ  
 S)では、延命処置で すが、家族は「胃ろう んは拒否。3カ月後に  
 はなく福祉用具として を造設せずに、自然に 息を引き取られました  
 の胃ろうですので、強 任せたい」と強く主 が、それまで結構、い  
 く勧めています。 張。半ば無理やり退院 ろんな好物を食べてい  
 させよう ました。

DさんやGさんのよ

不思議な うな場合には、私はあ  
 もので、自 まり胃ろうをお勧めし  
 宅に戻って ません。ひとくちに胃  
 からはおか ろうと言っても、実  
 めを少し口 いろいろなのです。  
 にできるよ 「人生いろいろ、胃ろ  
 うに。しか ういろいろ(いろ  
 し2カ月 いろ)」なんて、よく  
 後、家族み 説明しています。  
 んなて手 (写真はイマックス)

